農林漁業体験民泊でまちを元気に！

～第二の人生を南島原の民泊で～

南島原市の農林漁業体験民泊では、主に関西や関東地区、沖縄からの中学・高校の修学旅行生、海外の方々に利用いただいており、昨年は12,881人を160軒ほどの家庭で受け入れました。本市の民泊はホテルや旅館、部屋貸し民泊とは異なり、各家庭で家族の一員として、家業体験（畑や海の作業）や一緒に食事をするなどして交流を深めます。お客様の中には充実した体験内容に感動し、帰る際には涙を流す人もいます。

民泊の受入家庭を募集しています

市内の専業農家や漁家、家庭菜園で民泊を始めたい人を募集しています。受入家庭の中には、修学旅行生や海外からの利用者と積極的に交流し、民泊を第二の人生の生きがいにしている人もいます。

今回「民泊の受け入れをはじめてみたいけれど、いったいどんなことをして過ごすのか分からない」などの疑問に答えるため、実際に泊まって受入家庭との交流を体感する「お試し民泊」を開催します。

修学旅行生や海外の方々の受け入れを通して南島原をもっと元気にしましょう。

お試し民泊体験開催!!

と ①３月６日㈮～７日㈯
②３月９日㈪～10日㈫　※①または②のどちらかを選択
【時間共通】　午後２時30分頃～翌午前8時30分

集合場所…有馬キリシタン遺産記念館

料 １泊２食+家業体験込 3,300円（税込）※通常価格は9,900円

対 市内在住で農林漁業体験民泊開業に興味のある人

〆 2月28日㈮

申 電話で申し込んでください。

※申し込みの際に「①名前、②住所、③年齢、④アレルギーの有無」をお伝えください。

問 南島原ひまわり観光協会　☎６５－６３３３
または 観光振興課　☎７３－６６３２

【ひまわり観光協会が県民表彰を受賞】

一般社団法人南島原ひまわり観光協会が、県民表彰で優良団体（農林）を受賞しました。

これは、長年にわたり農林漁業体験民泊の受け入れに取り組み、交流人口の拡大に尽力するとともに、地域の活性化に貢献したとして評価されたものです。

同協会は、平成20年10月10日の設立後、農林漁業体験民泊の受け入れ団体として精力的に活動を続けてきました。

内山哲利会長は「今回の受賞は、地域で活躍している受入家庭の皆さんの“おもてなしの心”が多くの人に認められた結果。今後も、南島原のいいところを各地に持ち帰っていただくため、行政と受入家庭と一体となり民泊に取り組みたい」と話しました。

住む人に誇りを、訪れる人に感動を

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

問 世界遺産推進室　☎73-6706 ＦＡＸ85-2767 E-mail：sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp

原城跡ポスターでPRにご協力ください！

南島原市世界遺産市民協働会議が、世界文化遺産「原城跡」のPRを目的に「原城跡PRポスター」を作成しました。現在、ポスター掲示の協力店を募集していますので、ご協力いただける人は、電話・メール・FAXで世界遺産推進室までご連絡ください。

※ポスターサイズ：A1サイズ（縦841mm×横594mm）

世界遺産登録記念「原城ロゴマーク」をご活用ください！

フルカラー　　モノクロ（モノクロはさまざな色に変更可）

南島原市世界遺産市民協働会議では、原城跡の世界遺産登録を契機とした地元産品の販売促進や土産品商品化の促進のため、昨年制作した「原城ロゴマーク」の使用申請を受け付けています。

現在、多くの申請をいただき、シールや包装紙に印刷して商品に貼ったり、Ｔシャツやポストカードを作成するなどさまざまな形で活用されています。

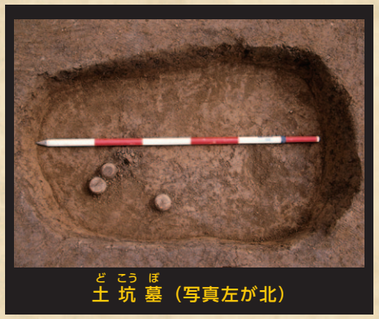
使用要項・申請書などは、市ホームページ「世界遺産のまち南島原」に掲載していますので、ご確認の上、申請してください。

※使用申請後に、使用許可とともにロゴマークデータを無料提供いたします。

原城ロゴマーク　検索

こい何か知っちょる？
南島原の考古学

供献土器（きょうけんどき）～大苑（おおぞの）遺跡（有家町）～



土坑墓（どこうぼ）（写真左が北）

大苑遺跡では、墓坑（ぼこう）の平面形が隅丸（すみまる）の長方形で長さ約130㎝、幅約80㎝のお墓が見つかりました。長年の耕作で削られたと考えられ、深さは17㎝ほどです。取り上げることはできませんでしたが、骨片と歯を確認し、頭部を北側に向けて埋葬していたことが分かりました。その他、底に回転糸切（かいてんいとき）りの痕を残す中世の土師器（はじき）の小皿が３枚、伏せた状態で出土しました。うち２枚は歯に近いところで出土しており、口元に置かれていたことが考えられます。これらの土器を供献土器と呼びます。供献土器は、祭祀（さいし）遺跡または墓前域（ぼぜんいき）などから発見され、神や死者に供献した神聖な意味を保有しているものをいいます。小皿にお供え物を入れていたのでしょうか。それとも初めから伏せて置いていたのでしょうか。

2月・3月の小企画

と ２月１日㈯～３月30日㈪
※休館日：毎週火曜日
午前９時～午後５時（入館は午後４時30分まで）
深江埋蔵文化財・噴火災害資料館

料 一般…200円、高校生…150円、
中学生以下…無料 ＊団体割引あり
※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
問 文化財課　☎73－6705